

**長崎県内で開催する長崎県体操協会主催の競技会における  
新型コロナウイルス感染症の予防ガイドライン**

長崎県体操協会

長崎県体操協会は、県内での主催大会を開催する場合、新型コロナウイルス感染症の予防対策として以下の点に配慮する。

### 1 会場へ入るまでに行うこと

- 1) 参加者は、日ごろから健康管理を積極的に行い、試合当日を含めない過去2週間分の検温表（別紙）を受付に提出すること。過去2週間の間に一度でも37.5℃以上の体温があった者は参加できない。せき、痰、息苦しさ、味覚異常などの症状があった者も同様とする。
- 2) 主催者は大会受付時に参加者（感染者を含むすべての入場者）に対し検温を実施し、37.5℃以上の体温があった場合や体調不良の場合は入場を断る。
- 3) 参加者は、会場へ出入りするたびに手指の消毒を行う。消毒薬は、会場の各出入り口に設置する。
- 4) 参加者は、全員マスクを持参し、着用すること。マスクの着用ができない場合は入場を断る。
- 5) 参加者は、小中高校生の場合は保護者の参加承諾書（別紙）を参加申し込み時に提出すること。

### 2 会場へ入ってから行うこと

- 1) 参加者は、競技中と練習中の選手を除き、役員・審判員・指導者・観戦者もマスクを着用すること。
- 2) 参加者は、入場直前、あるいは入場中、必要に応じて手洗いやうがいなどの感染防止策として奨励される行動をとること。
- 3) 参加者は、3つの密を作らないように努め、活動場所の換気に気を配り、参加者同士の近接した会話や不要な接触を避ける。

### 3 競技にあたって行うこと

- 1) 選手役員をフロアに集めた開会式は行わず、放送により主催者挨拶等を行う。  
また、競技の開始時は、選手の間隔を十分に取り、所定位置に整列し放送により行う。
- 2) 選手役員をフロアに集めた表彰式・閉会式は行わなわず、放送により成績発表・主催者挨拶等を行う。
- 3) 選手は、練習・競技中はマスクを外してもよいが、待機中は選手間の間隔を空け会話は控える。
- 4) 審判席・記録席・役員席は、左右に最低1席分、前後には1mの感覚を開けること。
- 5) 新体操団体の演技者は、演技開始前に手指の消毒を行うこと。
- 6) 保護者等の観覧は、参加生徒一人につき2名以内とし、観客席は前後左右は1席以上空けて着席する。  
所属チームの出場選手以外の小中高校生の応援者は、補助役員を含め参加人数の制限は特にしないがスタンドで観戦する場合は、前後左右は1席以上空けて着席する。
- 7) マスクをしていても大きな声を出しての応援はせず、拍手のみで応援する。
- 8) 体操競技のスプレーについては、各自が準備する。

※ 2020長崎県新体操交流会は、感染防止のため、観覧席の利用には出場選手1名につき1名といたします。